

セキュリティ



セキュリティ機能について	10-2
暗証番号の変更	10-3
操作用暗証番号を変更する	10-3
PIN コード／PIN2 コードを変更する	10-3
本機のロック	10-3
電源 On 時ロックを設定／解除する	10-3
キー操作ロックを設定／解除する	10-4
PIN コード認証を設定／解除する	10-4
USIM 照合を設定／解除する	10-5
安心遠隔ロック	10-5
機能別のロック	10-5
機能別にロックする	10-5
シークレットモードを設定／解除する	10-5
シークレットデータフォルダを設定／解除する	10-6
モバイルトラッカーを設定する	10-6
お買い上げ時の状態に戻す(メモリ消去／リセット)	10-6
メモリ消去	10-6
設定リセット	10-7
オールリセット	10-7

セキュリティ機能について

本機では、安全＆安心にご使用していただくために、様々なセキュリティ機能をご用意しています。この章では、本機に搭載されているセキュリティ機能について説明します。

本機のロック

次の方法で本機をロックできます。ロックを解除しない限り、本機の操作を禁止／制限します。

- 暗証番号によるロック

設定した暗証番号を使用したロックです。

操作用暗証番号、PIN コード、USIM パスワードを使ったものがあります(☞P.10-3)。



機能別のロック

電話帳やメールなどの機能ごとに操作を禁止／制限します。各機能を使用する際に、操作用暗証番号の入力が必要になります。シークレットモードを設定すると、秘密のデータを隠すことができます。



お買い上げ時の状態に戻す

電話帳などの登録情報を消去したり、各機能での設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

暗証番号の変更

本機では、操作用暗証番号と PIN コード／PIN2 コードを暗証番号として利用できます。

操作用暗証番号を変更する

お買い上げ時は、「9999」に設定されています。

- ① →「設定」→「セキュリティ設定」→「暗証番号変更」



- ② 現在の操作用暗証番号を入力
→ (OK)
- ③ 新しい操作用暗証番号(4～8桁)を入力→ (OK)
- ④ もう一度新しい操作用暗証番号を入力→ (OK)

使いこなしチェック!

設定

- 操作用暗証番号を変更する (☞P.13-22)

PIN コード／PIN2 コードを変更する

- ① →「設定」→「セキュリティ設定」→「PIN 变更」／「PIN2 变更」

- PIN コードを変更する場合は、「PIN 認証」を「On」にします (☞P.10-4)。

- ② 現在の PIN コード／PIN2 コードを入力→ (OK)

- ③ 新しい PIN コード／PIN2 コード(4～8桁)を入力→ (OK)

- ④ もう一度新しい PIN コード／PIN2 コード(4～8桁)を入力→ (OK)

本機のロック

本機では、ロックの方法として次の方法を用意しています。

- 電源 On 時ロック
- キー操作ロック
- PIN 認証
- USIM 照合
- 安心遠隔ロック

電源 On 時ロックを設定／解除する

「On」に設定すると、電源を入れるごとに操作用暗証番号の入力が必要になります。

- ① →「設定」→「セキュリティ設定」
- ② 「電源 On 時ロック」→「On」／「Off」
- ③ 操作用暗証番号を入力→ (OK)

- 操作用暗証番号を入力するまで、電話の着信を含むすべての操作が行えません。

キー操作ロックを設定／解除する

キー操作ロックを設定すると、待受画面でいずれかのボタンを押したときに操作用暗証番号の入力画面が表示されます。操作用暗証番号を入力するとキー操作ロックが解除されて本機を操作できます。

- ① →「設定」→「セキュリティ設定」
- ② 「キー操作ロック」→「On」
- ③ 操作用暗証番号を入力→ (OK)

- キー操作ロックを設定していても、電話を受けるなど一部の操作は行えます。
- 設定後、待受画面に戻ります。いずれかのボタンを押すと、操作用暗証番号の入力画面が表示されます。操作用暗証番号を入力してキー操作ロックを解除すると、「キー操作ロック」の設定は自動的に「Off」になります。

PINコード認証を設定／解除する

PINコードはUSIMカードの暗証番号です。USIMカードについて詳しくは、「USIMカードのお取り扱い」(\oplus P.1-5)を参照してください。電源を入れるたびにPINコードによる認証をするようにしたい場合は、「On」に設定します。

設定する

- ① →「設定」→「セキュリティ設定」
- ② 「PIN認証」→「On」／「Off」
- ③ PINコードを入力→ (OK)

解除する

PINコードまたはPIN2コードの入力を3回続けて間違えると、PINロックまたはPIN2ロックが設定され、本機の使用が制限されます。

注意

- PINロック解除コードまたはPIN2ロック解除コード(PUK/PUK2コード)については、お問い合わせ先(\oplus P.14-33)までご連絡ください。
- PUKコードを10回間違うと、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにてUSIMカードの再発行(有償)が必要になります。

PINロックまたはPIN2ロックを解除するときは、次の操作を行います。

- ① PINロック解除コード(PUKコード)の入力画面が表示されている状態でPUKコードを入力→ (OK)
- ② 新しいPINコード／PIN2コード(4～8桁)を入力→ (OK)
- ③ もう一度新しいPINコード／PIN2コード(4～8桁)を入力→ (OK)

USIM 照合を設定／解除する

本機に他の USIM カードが取り付けられたとき、USIM パスワードを入力しないと使用できないように設定できます。

① □→「設定」→「セキュリティ設定」

② 「USIM 照合」→「On」／「Off」

③ USIM パスワード(4～8 衞の任意の番号)を入力→□(OK)

- ・「On」に設定する場合は、もう一度 USIM パスワード(4～8 衞の任意の番号)を入力し、□(OK)を押します。

•USIM パスワードとは、USIM カードの認証に使用する専用のパスワードです。USIM パスワードが一致すれば、他の USIM カードでも本機を使用できます。USIM パスワードは、「USIM 照合」を「On」に設定するたびに変更できます。

•USIM パスワードを忘れたときは、「USIM 照合」を「On」に設定した USIM カードを本機に取り付けて、オールリセット(☞P.10-7)を行います。

安心遠隔ロック

本機が紛失・盗難にあったときなど、パソコンや他の携帯電話から遠隔で本機をロックしたり、本機のデータを消去できます。「安心遠隔ロック」では、以下の機能をサポートしています。

- ・ロック
- ・ロック解除
- ・データ消去
- ・携帯電話の状態確認
- ・履歴の表示

•安心遠隔ロックの詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ(<http://www.softbank.jp>)を参照してください。またはお問い合わせ先(☞P.14-33)までご連絡ください。

使いこなしチェック!

△設定

- 電源 On 時ロックを設定する(☞P.13-22)
- キー操作ロックを設定する(☞P.13-22)
- PIN 認証を設定する(☞P.13-23)
- PIN コードを変更する(☞P.13-23)
- PIN2 コードを変更する(☞P.13-23)
- USIM 照合を設定する(☞P.13-23)

機能別のロック

機能別にロックする

機能別ロックを設定すると、電話帳、カレンダー／メモ帳／予定リスト、Yahoo! ケータイ、メール、通話履歴、データフォルダの各機能を呼び出すごとに操作用暗証番号の入力が必要になります。

① □→「設定」→「セキュリティ設定」→「機能別ロック」

② ロックする機能をチェック→□(保存)

③ 操作用暗証番号を入力→□(OK)

シークレットモードを設定／解除する

「表示しない」に設定すると、電話帳の一覧画面やメールのフォルダ、カレンダーのスケジュール、予定リストを表示したときに、各機能でシークレットを設定している登録内容が表示されなくなります。

① □→「設定」→「セキュリティ設定」→「シークレットモード」

② 操作用暗証番号を入力→□(OK)

③ 「表示する」／「表示しない」

- ・「シークレットモード」を「表示する」に設定しても、本機の電源を入れ直すと「表示しない」に設定されます。

シークレットデータフォルダを設定／解除する

「表示しない」に設定すると、データフォルダを表示したときに、シークレットを設定したサブフォルダが表示されなくなります。

- ① →「設定」→「セキュリティ設定」→「シークレットデータフォルダ」
- ② 操作用暗証番号を入力→ (OK)
- ③ 「表示する」／「表示しない」

・「シークレットデータフォルダ」を「表示する」に設定しても、本機の電源を入れ直すと「表示しない」に設定されます。

モバイルトラッカーを設定する

「On」に設定すると、設定したときと異なるUSIMカードが取り付けられたとき、指定した宛先にSMSを送信してお知らせします。宛先は2件まで指定できます。

- ① →「設定」→「セキュリティ設定」→「モバイルトラッカー」
- ② 操作用暗証番号を入力→ (OK)
- ③ 設定欄を選択→「On」
- ④ 宛先欄を選択
- ⑤ To欄を選択→「直接入力」→宛先を入力→ (完了)

- ・電話帳から宛先を登録する場合は、To欄を選択→「電話帳」→電話帳を検索し、選択()→電話番号を選択します。

⑥ 送信者欄を選択→送信者名を入力

⑦ (保存)

- ・異なるUSIMカードが取り付けられると、起動中に指定した宛先にSMSが送信されます。USIMカードを差し替えた相手には気づかれません。モバイルトラッカーを設定するときに、操作用暗証番号を3回続けて間違えた場合もSMSが送信されます。

- ・宛先を削除するときは、操作⑤でを押して「削除」を選択します。

使いこなしチェック!

△設定

- 機能別ロックを設定する ()
- シークレットモードを設定する ()
- データフォルダのサブフォルダにシークレットモード設定をする ()
- モバイルトラッカーを設定する ()

お買い上げ時の状態に戻す (メモリ消去／リセット)

メモリ消去

メモリ消去を行うと、次のデータが消去されます。

- ・データフォルダ
- ・メール
- ・電話帳
- ・カレンダー／メモ帳／予定リスト
- ・ユーザ辞書

これらのデータは、まとめて消去することもできます。

① →「設定」→「メモリ設定」→「本体」→ (消去)

② 項目をチェック→ (消去)

③ 操作用暗証番号を入力→ (OK)→「はい」

設定リセット

設定リセットを行うと、次のデータがお買い上げ時の状態に戻ります。

設定メニュー	リセットされる内容
-	・「アラーム」
設定	・各設定内容

ただし、以下の内容はリセットされません。

設定メニュー	リセットされない内容
-	・「カレンダー」
ツール	<ul style="list-style-type: none"> ・「予定リスト」 ・「便利ツール」→「通貨・単位換算」→「通貨」の為替レート ・「便利ツール」→「メモ帳」
データフォルダ	・各フォルダの内容
電話機能	<ul style="list-style-type: none"> ・「電話帳」 ・「通話履歴」 ・「オーナー情報」の電話番号 ・「グループ設定」のグループ名 ・「お気に入り」 ・「メールグループ」

設定メニュー	リセットされない内容
設定	
一般設定	・ユーザ辞書
セキュリティ設定	<ul style="list-style-type: none"> ・「USIM 照合」・「PIN 認証」 ・「PIN 変更」・「PIN2 変更」
通話設定	<ul style="list-style-type: none"> ・「通話サービス」→「留守番・転送電話」→「留守番電話設定」の設定内容 ・「通話サービス」→「留守番・転送電話」→「転送電話設定」の登録・設定内容 ・「通話サービス」→「割込通話」の設定内容 ・「通話サービス」→「発着信規制」の設定内容 ・「着信拒否」→「電話番号指定」→「拒否リスト」の登録内容
メール	・メッセージフォルダ内の内容

設定リセットは、以下の手順で行います。

- ① →「設定」→「セキュリティ設定」→「リセット」→「設定リセット」
- ② 操作用暗証番号を入力→ (OK) →「はい」

- ・設定をリセットした後、本機は再起動します。

オールリセット

本機の電話帳、通話履歴、メール、データフォルダの登録内容および各機能の設定を消去し、お買い上げ時の状態に戻します。ただし、お買い上げ時にあらかじめ保存されているデータフォルダ内のファイルは、消去されません。

- ① →「設定」→「セキュリティ設定」→「リセット」→「オールリセット」
 - ② 操作用暗証番号を入力→ (OK) →「はい」
- ・オールリセットした後、本機は再起動します。

使いこなしチェック!

① 設定

- 設定をリセットする (☞P.13-23)
- 電話帳やメールなどを消去する (☞P.13-23)